



浦幌町と友好の町絆協定締結
(岩手県)
洋野町だより

壇上で一般質問を行う子ども議員



洋野町子ども議会

洋野町誕生10周年記念事業「洋野町子ども議会」が3月22日、役場種市庁舎で開催され、町内の小中高生22人と町関係者など約40人が出席しました。

初めに、水上信宏町長がいさつで「町の未来を担い、支えていく皆さんが、町議会の運営を直に体験することは大変有意義で貴重な体験になりました」と子ども議員たちを激励しました。

一般質問では、議長の下田大輔さん(種市高1年・当時)と副議長の鈴木優さん(種市

中2年・当時)が議事を進行。子ども議員から「産業、環境、福祉、教育、安心安全、まちづくり」の6分野に関わる質問が出され、水上町長と麦澤正剛教育長が答弁しました。また、アンケートの実施などを盛り込んだ「町いじめ防止基本方針」の策定について審議し、全会一致で可決しました。

下田さんは「とても緊張したが、町の課題について考えるいい機会となった」と議会を終えた感想を話しました。

(洋野町企画課広報係 主事 関根義隆)



■パークゴルフ場の除雪について

パークゴルフ場の除雪に

まちづくり政策課広報広聴係
TEL:576-2112/ FAX:576-2519
Eメール: mati@urahoro.jp
ホームページ: http://www.urahoro.jp/

についてお尋ねします。歩くスキーで付近を利用しますが、以前は管理棟周辺も除雪をしていました。除雪をしていただくと、理由を聞く、手すりや階段は木で出来ているので劣化しないようにやっていると言われました。しかしこの2年ほどは雪に埋もれたままになっていて、除雪するのをやめてしまったのでしょうか。せつかくの施設なの

で長持ちするように大切に使用してほしいです。

■お答えします

いつもパークゴルフ場を多目的にご利用いただきありがとうございます。浦幌パークゴルフ場の管理棟周辺の除雪は、屋根からの落雪による被害を抑えるため本年度及び昨年度の2カ年続けて3月中旬に2

回行っていきます。また、手すりや階段は劣化しないようエントランスの塗装、更に劣化が激しい箇所についても指定管理者と協議を進め適時修繕を施しています。しかし、降雪が多い年もありますので、適時巡回を行い、指定管理者と協議して対応してまいりますので、ご理解をいただきたいと思います。(教育委員会社会体育係)

コラムひとこと

うちのスズメ

路の臺がばつんばつん頭を出していた。スズメどうしたろう。かつて住んでいた東山の公営住宅1棟4戸の真下に立った。スズメの営巣を知ったのは38年住んだいっだったか、古びて隙間のある家となってからと思ふ。気がつくとも換気口にスズメが入り、巢材の草や茎を運ぶ姿を見るようになった。ヒナの音がこぼれ、ヒナに虫を運ぶ必死の姿を見ると応援したくなって、パンくずやこぼれ米をふるまい「うちのスズメ」と呼んだ。

南町のここに移って春二度目、道路と草のベランダでスズメを見ることになくさみしい。で、あのスズメは…と、東山を通るたび立ち止まるが人の棲まない家にスズメはいない。スズメの平均寿命は、他の鳥の食料になるせいで1年半と短いそう。換気口で一番目を巣立たせ、一番目を巣立たせ賢くなったうちのスズメは、翌年も翌々年もあそこで営巣し、5年7年と長生きしたのではないだろうか。長寿のスズメがいても不思議ではない。

ちなみにスズメの発祥の地は人類と同じ、アフリカなんですと。

(高橋悦子)